

CSRDA Discussion Paper Series 投稿規定

東京大学社会科学研究所
附属社会調査・データアーカイブ研究センター
CSRDA Discussion Paper Series 編集事務局

CSRDA Discussion Paper Series (以下、「DP」と言う)は、実証的社会科学研究を促進するためにSDGsをテーマとした実証研究の成果をとりまとめたものです。速報性を重視し、学術誌への掲載前の研究成果を発表する場として位置づけ、日本のSSJデータアーカイブ(SSJDA)のデータをはじめ、海外のデータアーカイブのデータや一次データ、業務データ、集計データ、行政データなどによる最新の研究成果を迅速に発信することを目的としています。

なお、DPの内容は、執筆者個人の責任で発表するものであり、本データアーカイブ・研究センターの見解を示すものではありません。また、DPの利用により生ずる損害などに対しては、本センターは責任を負いません。

1. 投稿資格

実証的社会科学研究またはSDGsに関連する領域の研究に従事している方ならどなたでも投稿できます。

2. 投稿の対象分野

すべての社会科学およびその分野(人類学、経済学、歴史、法律、政治学、社会学、公衆衛生学、社会工学、環境学など)の研究が対象となります。日本または海外のデータアーカイブが提供しているデータを用いた論文の投稿を歓迎します。

3. 投稿の条件

投稿される論文は基本、未公開のものです。ただし、ワーキングペーパーやディスカッション・ペーパーは、公刊論文とはみなしません。

他のワーキングペーパーやディスカッション・ペーパーにすでに収録された論文を、重複して投稿することができます。

4. 使用言語

英語

5. 投稿締切

投稿原稿は随時受け付けます。

6. 著作権

DPの論文の著作権は執筆者にあります。

7. 原稿の準備

- Tex ファイルまたは Word ファイルで原稿を作成してください。
- 論文の様式は自由ですが、(1) 論文タイトルページ (著者名、所属、連絡先、論文要約、キーワード)、(2) 序論、(3) データの説明、(4) 分析方法、(5) 分析結果、(6) まとめ、を必ず含めてください。
- 当方が、表紙をつけます。

8. 原稿の提出

- 原稿の電子ファイルは、メールに添付の上、事務局宛に提出してください。
- 原稿提出の際に、下記情報をメールでご連絡ください。
 - (1) 英文校閲ご希望の有無。事務局の負担にて英文校閲を行うことができます。
 - (2) 論文に使用したデータの調査名 (英語表記)。例、*「Japanese Life Course Panel Survey of the Middle-aged (JLPS-M), wave1-11, 2007-2017」*。
 - (3) 論文に使用したデータのメタデータ URL (調査データが公開されていない場合は、ご記入は不要ですが、その旨をご連絡ください)。例、SSJ データアーカイブにて公開中のメタデータページ *「<https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/gaiyo.php?eid=PM110&lang=eng>」*。
 - (4) 本論文が該当する SDGs 目標 (※) を、下記 17 個のうちに最大 3 つまで選んでください。

※SDGs とは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称である。2030 年までに達成すべき 17 の目標が掲げている。



出所：国際連合広報センター

9. 原稿の掲載

投稿された論文は、内部確認を経て DP への掲載可否を決定します。

10. DP の訂正等

刊行した DP について訂正の必要が生じた場合は、訂正後の原稿 (電子ファイル) を送付してください。

1 1. 連絡先

原稿の提出先：CSRDA Discussion Paper Series 編集事務局

Email : seminarcsrda@iss.u-tokyo.ac.jp